事業所名　グループホーム　うぐいすの里　弘前

作成日：　平成　25年　　2月　　5日

2　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	・全職員が外部研修に参加出来る機会の確保と、内部研修により周知徹底を図り、意識の高揚・ケアの向上に努めているが、一人ひとりが自覚を持っての研修性 が低い。	・職員一人ひとりの意識・レベルの向上。 ・グループホームとして必要とする研修を、全職員が一人での内部研修を受け持ち実施できる。	・キャリアに応じての外部研修への参加をしていく。 ・外部研修後は、資料等の他、自グループホームが必要とする課題を選択し、職員相互の情報を共有し、協力体制の強化を図っていく。 ・課題に対し、全職員が把握し理解する事で、一人ひとりが確実に内部研修を担当できるようにする。 ・ゆとりのあるケア・利用者の思いに添ってのケアを意識し、全職員一人ひとりが自覚を持ち研修に取り組めるようにする。	12か月
2	35	・災害発生対応計画書を作成し、日中・夜間想定の避難訓練の実施、又、近隣施設との協力体制の下、水害時における避難訓練を実施しているが、地震想定しての訓練を自施設で行っていない。	・災害発生対応計画書に添っての訓練（火災・水害・地震）を自施設にて実施できる。	・災害発生対応計画書を全職員で見直しとする。 ・机上での訓練（火災・水害・地震）を行い、全職員が把握し理解する事で、一人ひとりが確実に担当し実施できるようにする。 ・災害時、対応出来る備蓄・備品等お確認する。 ・近隣施設との協力体制が築ける様働きかけを継続して行う。 ・自施設で実施に取り組む為、事故のない様十分な安全管理を確認し、周知徹底を図る。	24か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。